「SS研、発信します！」 第３弾

学内から電子出版で世界へ：ePUB Writer

SS研から情報発信する「SS研、発信します！」第３弾は静岡大学情報基盤センターにお邪魔して電子書籍出版（ePUB）についてお話をうかがってきました。

静岡大学では静大テレビジョンで「講義をオープンにしていこう」という活動をしていたんですが、著作権の問題などで、なかなかコンテンツが増えてきていません。

そこで、「静岡教育テレビジョン」のような仕組みを作って、すぐに講義が記録できるようにと支度をしていたら、マイクロソフトから「Mix」が出てきました。これなら簡単にPowerPoint上で講義を記録できるので、今、教材をどんどん増やしていこうとしています。

その蓄積されたコンテンツを広めていくのが次のステップです。

●Office MixはPowerPointのプラグインで、そうとう使いやすくできています。

長谷川 孝博　静岡大学 准教授

●静岡大学　浜松キャンパス

「リフロー型ePUB」に何を期待していますか？

大学の講義に使用された教材や資料は、講義の後に再び社会に展開されることはありませんでした。

しかし、教員側には「執筆したい」欲求があり、学生側には「学習したい」という要求があります。

紙媒体での配布は手間とコストがかかり、簡単に実現できませんが、現代はクラウドを中核としたネットワークがすでに構築されていますし、再生するデバイスは各人が持っています。講義内容を電子データ化すれば、欲しい人の手元にすぐに届きます。

これをシステム化することにより出版業界にも販売チャンスが生まれます。

大学、社会にとってもインセンティブが働き、全てで相乗効果が期待できます。

●教員
執筆したい
まとめたい
伝えたい

●学生
学習したい
自己実現

●出版社
販売したい

●社会
知的欲求の充足

●大学
魅力を向上させたい

「ePUB」の特徴を教えてください。

何といっても、その使いやすさ、コンテンツの創りやすさが特徴です。

表示方法もデバイスに合わせていく通りにも組み直すことができます。

これは従来型の出版を邪魔するものではなく、新しい形の出版を目指すものです。

筆者は多くの読者のレビューによって、自書の向上を目指すことができます。

ePUBで蓄積されたデータは学内だけではなく社会へも展開できるよう運用が開始されています。

●「八甲田山」をテーマに自分でも創ってみました。

●いろいろなデバイスで再生可能です。

●ご静聴ありがとうございました！
ぜひ、お試しください！
https://mix.office.com/watch/1y0inw1qegh44

●「SS研、発信します！」は、SS研会員の方々の要望により訪問取材させていただきます！
事務局まで連絡ください！